

令和2年4月1日

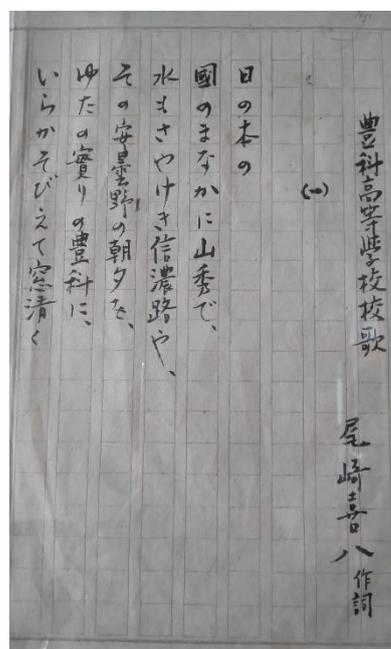
令和2年度がスタートしました。3月2日の臨時休校措置からひと月、新型コロナウイルスの急速な感染拡大により、情勢が刻々と変化する中で新学期が始まろうとしています。一日も早く事態が収束し、生徒の皆さんが伸び伸びと活動できる学校生活が戻ってくることを願うばかりです。

さて、本校は大正12年(1923年)この安曇野の地に長野県豊科高等女学校として開校し、令和5年(2023年)に創立100周年を迎えます。昨年は記念事業を実施するための実行委員会が組織され、100周年に向けた動きが始まりました。

また昨年度には、本校西側の本吉町交差点から本校に至る道路の拡幅工事がようやく完了し、同時に、最寄り駅であるJR南豊科駅も立て替えられ、より安全で快適な通学環境が整いました。

この3月に公表された県立高校の「3つの方針」に示したとおり、本校では生徒の幅広い進路希望に対応して、それぞれの生徒の能力や個性を伸ばしつつ、将来的には地域のリーダーとして活躍できる生徒の育成を目指しています。

教育を取り巻く環境が大きく変化している時ですが、安曇野の自然と文化に育まれた本校の伝統を礎として、新たな時代にも対応できる教育活動を進めてまいります。今年度も豊科高校をよろしく願いいたします。



尾崎 喜八 の自筆による校歌の歌詞